

株式会社ジェイコム埼玉・東日本 仙台局

2024 年度 放送番組審議会 議事録

【日時】2025 年 3 月 25 日（火）15 時～16 時 30 分

【場所】株式会社ジェイコム埼玉・東日本 仙台局

<放送番組審議委員>

ご 出 席 （五十音順）

相 澤 美 和 様	佐 々 木 裕 子 様
谷 田 至 史 様	早 坂 美 代 子 様
渡 部 洋 平 様（審議会会長）	

ご 欠 席 （五十音順）

高 山 秀 樹 様	鉢 谷 祐 士 様
-----------	-----------

<事業者：株式会社ジェイコム埼玉・東日本>

仙台局 局長	稲 吉 正 美
仙台局 地域プロデューサー	岡 谷 拓 矢
仙台局 地域プロデューサー	結 城 麻友子
さいたま南局 局長（オブザーバー）	清 水 伸 一

（制作担当）

JCOM株式会社 J:COMプロダクション本部 映像制作第一部
埼玉・東日本制作グループ 仙台拠点長 藤 原 直 軌

1. 開会（事務局）

- ・委員の紹介
- ・事業者紹介

2. 仙台局による地域との関わりについて（岡谷）

- ・青少年の健全育成活動を応援するため、仙台市各区、富谷市の中学生による弁論大会を特番放送
- ・自治体と連携した障害者のためのスマホ講習会を開催

- ・ 泉警察署より 2 年連続で感謝状を受賞。社用車による地域見守り活動、J:COM チャンネルでの交通・防災情報発信などが評価
- ・ 新サービスの紹介 (J:COM BUSINESS)

3. 2024 年度 J : C O Mチャンネルの報告 (藤原)

- ・ J : C O Mチャンネル 編成方針の説明 (地域情報/地域イベント/安心・安全)
- ・ 地域目線で届けるニュース「ジモトトピックス」
現在 14 分番組、6 つのニュースを発信。アットホームな話題が中心
- ・ 防災情報 避難所が開設されると L 字放送 エリアに絞った詳細な情報を発信
NHK と防災協定を締結、双方の情報を共有
- ・ 安心安全情報「こちら J:COM 安心安全課」
地域の好事例を短く 3 分にまとめて放送、全国でも同番組を制作しておりアプリでも配信、地域防災に役立つ内容。
- ・ 地域スポーツ応援番組「杜モリ☆スポーツ」
- ・ 東北をめぐる散策番組「又吉・せきしろのなにもしない散歩」は他局からの購入番組
地域を観光して俳句を詠む内容。宮城エリアの放送回を中心に放送
- ・ ほっこりする居心地が良い店を紹介するグルメ番組「ふくあじ」
1 月は小山薫堂さん、山口智子さんが福岡おすすめ店を巡る特別編を放送
- ・ 地域特番「高校野球選手権 宮城大会」2 ～ 3 回戦を放送
出場した選手家族にとっては一生の記念であり、中継現場でも感謝されている
- ・ 地域特番「仙台七夕花火 生中継」Youtube や X で初めて配信。エリアを問わず視聴できるため積極的に実施している
- ・ 地域特番「地域発 未来へつむぐ安心安全 教訓の伝承と防災 ミライへの種」
名取市の閑上地域で行われた中学生主体の避難所運営や伝承活動の重要性を紹介
- ・ 前年制作の震災特番が CATV 連盟北海道・東北支部 番組コンクール「東北支部長賞」受賞
- ・ デジタルコンテンツ施策として X にて発信を強化。放送を待たずに SNS 用に編集したニュースを素早く発信、X オリジナルで新商品・期間限定のグルメ情報、新旧の地域写真をクイズで紹介する企画を実施

4. 各番組のご意見・ご感想・課題・改善案など

対象番組：「ジモトトピックス」「こちら J:COM 安心安全課」「震災特番」

(ご意見／佐々木委員)

- ・映像が昨年より進化していると感じた。若者の取り組みを取り上げてもらい感謝している。
 - ・大学生の中には震災に対して関心がない子が多い。震災当時、小学生だった子が大学生になり現在、どう感じているのかを番組で取り上げるのは良いと思う。
- 今は東京の方々が防災に敏感になっていて、仙台は「大地震は 1000 年に 1 回だから終わった」という印象があり、丁寧な取り上げがありがたく、若い人に受け継いでいかなければいけないと思っている。

(ご意見／谷田委員)

- ・毎度、感心して視聴している。子供の活躍や若い人の取り組みを取り上げていて良い。
 - ・ジモトトピックスで紹介していた「宮床ダムでのワイン貯蔵」は知らなかった。
 - ・大和町の工場見学のニュースについて
- 首都圏では移住に興味がある人が 40 数%というデータがある。企業の取り組み、地域を元気にする、人材難を戦略的に番組として組み合わせられたら地域を元気にするコンテンツになって良いと思う。
- ・震災特別番組では、移住と旧来の住民の二極化、中学生が防災訓練を通して学んだ事が地域社会に活かされているという切口があり、防災だけでなく何かで取り上げられることもあるのではないかと思います勉強になった。

(ご意見／相澤委員)

- ・ジモトトピックス 東北絆まつりの画面の切り方が楽しく、行ってみたいという感覚になった。ワクワク感・空気感が伝わって良い。見る側として繋がったという感覚になった。
- ・少年の主張富谷大会について、会場校生徒は当日視聴できるが、他の生徒にも聴かせたいと思い DVD を配布しているが、どう活用をしていくと良いか、こども達に聞いてみたい。とても良い発表内容なので聴かせるべきだと思う。ニュースでは様々な出来事や取り組みが紹介されており、知らなかった事が多くもっと情報のアンテナを広げていく必要があると感じた。

(ご意見／早坂委員)

- ・ニュースを拝見して、こども達の活躍が多いと印象に残っている。自社でも職場体験を受け入れているが、今の中学生は組立てができない子が多いと実感している。
子供に親がモノを与えすぎているのか、意思や熱い展望を持つ子が少ないのではないかな？
- ・大和町、大衡村の工業団地が控えているので、東京から移住する子供が増えている。
- ・第一次産業を沢山見て頂き、目を向けてもらえるような物を取り上げて欲しい。

(ご意見／渡部会長)

- ・エリアに特化した番組となっており満遍なく取り上げていて良い。
- ・様々な学生の取り組みや、SDGs の取り組みなど発信していて良かった。
- ・震災→風化される→一年に一度 特番を作る事で忘れてはいけないので発信は大切
- ・X でも発信（商店街の黙祷など）するなど、全国に発信するのは大事なことだと思った。
- ・震災特番について 3 月 11 日だけではなく長期間放送するのが良いと思った。震災の日だけより期間があって良い。見る機会の提供が良いと思う。
- ・前向きな取り組みや発信は、皆さまにとってヒントとなって良い。

(ご質問／渡部会長)

- ・震災番組に対しての問い合わせなどはありましたか？

(回答／藤原)

- ・取材先での問い合わせがある。視聴者に近いメディアだと思っています。
最近是一般の方も撮影して SNS に発信する方も多いので地域やイベントに、お邪魔している姿勢でやっている。

(ご意見／渡部会長)

- ・他の民放と一線を画して JCOM ならではの思っている。
- ・高校野球の 2～3 回戦の中継など、ここにフォーカスしていて素晴らしいと思う。
また市民に愛される番組となると思う。

(ご質問／谷田委員)

- ・番組を観てもらうための作戦や戦略はあるのか。

(回答／稲吉)

- ・地域によってプラスになるものを作っていかなければと思っている。良い番組だから良いわけではない。

(ご質問／渡部会長)

- ・ Xでの発信はスピードという面では良いが、映したらいけなかったかなどトラブルはあったか。

(回答／藤原)

- ・ 人が映るものは承諾をとっている。稀に問い合わせはある。アイドルイベントで熱狂的なファンの男性を取り上げた時はXの配信を喜んで頂けた。

(ご意見／渡部会長)

- ・ 発信の仕方は気を付けていると思う。社員教育ができています。

(回答／藤原)

- ・ テロップ確認は入念に行い、SNS 発信は必ず複数人でダブルチェックを行っている。

(ご意見／佐々木委員)

- ・ ニュースはどうしても起きた過去の出来事の紹介となる。近々この町がどう変わっていくなど未来へ向けた情報があるとありがたい。

(回答／稲吉)

- ・ 街が進化していくなど。

(ご意見／佐々木委員)

- ・ 2～3 年度に街が近々こうなるなど、この町に住みたくなる番組を作って頂きたい

(ご意見／渡部会長)

- ・ まちづくりとして大事だと思う

(ご意見／谷田委員)

- ・ 仙台市は学びに来て、就職で首都圏に出ていく特徴がある。地元が未来への変化、働く所もある、育てる所もある、未来に向かって発信できると良い。また、観て頂くためにどう発信していくかも課題。

(ご意見／佐々木委員)

- ・ 泉区在住の学生が、区役所に映画館が欲しいと言ったがダメだった。

(ご意見／渡部会長)

- ・ 放送は結果の紹介が多いが、今の取り組みや人工減少、社会減、ニーズマッチングなど取り上げて頂けるとありがたい。

(回答／藤原)

- ・ 今後の課題として検討してまいります。

(ご意見／渡部会長)

- ・ 学生の就活情報などはいかがでしょうか。学生がどう思っているか興味あります
- ・ 歩み寄りとして工場見学など良い取り組み。企業の取り組みが賑わい創出に繋がる。

(ご意見／佐々木委員)

- ・ニュースで紹介していた「DATE SEVEN」など、いつ、どこで買えるなど事前情報も良いと思う

(ご意見／早坂委員)

- ・台ヶ森焼の式に出席したがこうした地域ならではの伝統的なもの、新たに生み出される事に挑戦したくなるコンテンツが良い。街の良いところも発信していくのも一つかと思う。山形では農業に携わる若者の情報発信が熱心。それを手本にすると酒造りに携わる人など何かにフォーカスすると、若者の地元離れが減るのではないか。

(ご意見／佐々木委員)

- ・酒造り体験は企業として気軽に体験できるものなのでしょうか？

(ご意見／早坂委員)

- ・おそらく難しいが蔵見学のイベントや酒米を食べるのと何が違うのかなど面白いと思う。

(ご質問／渡部会長)

- ・ニュース情報の吸い上げ手法は？

(回答／藤原)

- ・県庁やエリア自治体のプレスリリースを見て選定している。過ぎたことが多いが、未来情報も大切なので番組の最後に入れるように配慮している

(ご意見／渡部会長)

- ・プレスリリースがベースになってしまうと思う。行政の取り組みなど、市民に届いていく。

(回答／稲吉)

- ・もっと審議員の皆様にも情報を発信して頂きたいです。

(ご意見／渡部会長)

- ・公共性の高いものが優先で良いが扱う情報の精査を審議会で話しながら発信を高めて頂きたい

(ご意見／相澤委員)

- ・昔から伝承されているものなどの紹介があると面白い。こども達が地域に関わっている伝承芸能の取り組みや苦慮している点など頑張っている地域もあるので、番組があると良い。

(ご意見／渡部会長)

- ・AIの活用など時代の移り変わりが凄いと思う。その一方で歴史を紡いでいく番組を発信されるのは良い番組となっていると思う。JCOM 側から審議委員に要望ありますか？

(回答／藤原)

- ・アプリやXでの情報発信など力を入れているが告知が不十分なので、広めて頂けるとありがたい。

(ご意見／渡部会長)

- ・発信力はXが早い方だと思っている。発信力が高まっていくと思う。ファンを増やすことが財産となる。私たちも協力していく。

(ご意見／谷田委員)

- ・最近の若い方はテレビを見なくなっている。

(回答／稲吉)

- ・観てもらわないと自己満足になってしまう。一人でも多くの人に情報を発信したい

(ご意見／佐々木委員)

- ・リアルタイムにじっくり観ることがない。

(ご意見／谷田委員)

- ・自分の子供からなぜテレビをつけるのかと言われる事があった

(ご意見／佐々木委員)

- ・Instagramなどを見ているから

(ご意見／谷田委員)

- ・それぞれ別なメディアを見ているけれど、同じ場所にいる。

(ご意見／佐々木委員)

- ・今年度の番組は映像が綺麗で映りが良いと感じた。

(回答／藤原)

- ・4Kではありませんがありがとうございます

(ご意見／相澤委員)

- ・おじさんやおばさんはテレビの新しいものがあったても定番で視聴するものが一つ二つある。

ファンなものがある。JCOMの定番もあると良い。リサーチすると良い。

(回答／稲吉)

- ・ファンになって頂けるような核となるものを作っていきたい。

(ご質問／渡部会長)

- ・中心となる視聴層は？

(回答／藤原)

- ・シニア層が多い

(ご意見／渡部会長)

- ・TV を見ていると振り込め詐欺などが多いと感じる。視聴層から、防止の取り組みをしては？

(回答／藤原)

- ・ 泉警察署から情報を頂いているが劇場型などあって身近でも被害が発生している。

(回答／稲吉)

- ・ 犯罪実例を紹介するなど啓蒙活動をしている。泉警察署との協定で活動している。

(回答／藤原)

- ・ 最近は証券会社のフィッシング詐欺が多く発生している。

(ご意見／渡部会長)

- ・ Amazon などのアカウントを使ったものもあるので番組でも注意喚起頂きたいです。

3. 閉会（岡谷）

皆さまからの貴重なご意見ありがとうございました。

多くの方にご視聴いただけるよう、引き続き番組作りに尽力して参ります。

以上